

「最終アンケート～私の授業の通信簿？」

北海道倶知安高等学校 教諭 信田 匡哉

1. はじめに

この春担任として3回目の卒業生を送り出しました。入学当初から地道に努力を重ねた生徒も多く、進路結果も好成績を残してくれました。そんな場を共有できたことを嬉しく思いつつ、年度も変わりまた新たな気持ちで仕事をしているところです。今回は3年生の授業を担当する際にほぼ必ず行っている最終アンケートのうち、「私の授業に対する通信簿」と（勝手に）位置づけている以下の質問に対する回答をまとめたものを発表します。

質問：あなたは高校で数学を勉強する必要はあると思いますか？それともないと思いますか？またそれはどうしてですか？あなたの考えを書いてください。

（3年文系進学希望者を中心としたクラスで調査を行いました。このクラスの在籍者のほぼ9割が3年間信田の授業を受け続けた犠牲者生徒です。）

2. 私がこの質問を（ほぼ毎年）している理由

ものすご〜く大きなことを言えば、数学教育学等の講義でよく言われる「数学教育の3つの目的（※1）を果たせたかどうか？」ということを確認したいからですが、実際には「自分の授業を単に試験で点数をとるために嫌々（しぶしぶ？強制的に？）受けているのではないだろうか？」「3年間の授業でいろいろな話を伝えてきたつもりだが、生徒はどう考え、どう感じているのだろうか？」ということが（怖いもの見たさで）知りたいというのが理由です。

そこで恐る恐る最後の授業の時にアンケートとして配布し、回答しています。（昨年度は3年間関わってきた生徒が多だけにこのアンケートを読み始める勇気をだすのに時間がかかりました。）

※1 3つの目的とは

- ① 陶冶的目的→人間形成のため
 - ② 実目的目的→日常生活のため
 - ③ 文化的目的→文化継承のため
- で、よかった…はずです。

④必要ないと答えたもの

基本的な計算とかはやった方がいいけど、例えば微分積分など高校数学をやっている意味が分からなかった。どれも専門的な知識なのかなと思ったので必要ないと思います。

(数学は得意?苦手?の質問に 「普通」と答えた生徒)

⑤どちらとも言えないと答えたもの

高1だけでもう充分。受験科目にない数学ⅡBを勉強するのが辛かった。数学ⅡBは受験科目にある人だけでやって欲しかった。

(数学は得意?苦手?の質問に 「苦手」と答えた生徒)

必要ある人にはあるだろうし、ない人にはないと思う。自分には必要ないと思った。高校で習ったものが自分の将来に関係するとは思えなかったから。でも理系に進む人は必要だと思うから勉強しないわけにもいかないと思うので。

(数学は得意?苦手?の質問に 「やや苦手」と答えた生徒)

4. 今後の授業を考える

このアンケートの中で「今習っているものが実生活でこのように使われているとか説明して欲しかった」というものと「真剣にやることも大切だけど、クラスみんなでもう少し楽しく学べたらよかった」というもの散見されました。これらのことから特に次の2つが今後の授業の課題だと思えます。

(1) 自分自身が高校数学の背景となる知識を学んでいくこと。

今後とも数実研やさまざまな研修に参加したり、自らも勉強をしていきたいと思えます。普段の授業の中で実生活とのつながりも触れてはいるのですが、生徒の興味関心をひくものとずれているのではないかという感じもしますので考えたいと思えます。

(2) 主体的・協同的な学習になるような授業をしていくこと。

生徒が指摘しているのはもっとものことで、この学年の授業は常に上位クラスを持っていたため、どちらかといえば楽しく学ぶことよりも模試での結果を出すことに重点を置きすぎていたなと自分自身も感じ、反省しているところです。現在1年生を中心に受け持っていますが楽しく積極的に学んでもらうために何ができるか試行錯誤しながら行っていきたいと思えます。

5. 最後に

以上本レポートを作るにあたって久しぶりにアンケートを読み直しました。私に対して励ましの言葉を書いてあって嬉しさと同時に身が引き締まる思いがしたり、センター試験や本人の不勉強さを私に詫びているものがあり、その子たちにもっと何かできることがあったのではないかと申し訳なさを感じたり…。過去にも似たようなアンケートを取っていますが、現在もすべて大切に保管しています。このアンケートも同様です。

最近何かと評価、評価と言われてきていますが、私は授業の通信簿は他の誰がつけたものよりも生徒がつけたものがいちばん的を射ているように感じています。何しろ彼らはこれまで十年以上何十人もの先生方の授業を受けてきたプロなのですから…。

結びになりますが、アンケートに協力してくれた今春の卒業生にこの場を借りて感謝したいと思います。また、皆さんに会うときにはお互いもう少し成長した姿を見せたいですね。